

授業科目名	外国語Ⅱ(中国語)	選択必修	開講年次	2	単位数	2
科目区分	外国語科目					
サブタイトル	段々中国語が面白くなった!		担当者	加藤 阿幸		
講義概要	<p>【概要】</p> <p>中国語のイロハを知り、自信を少し持ったら、後はどんどん色々な中国語の言い方を覚え、漢字の組み合わせが文法になるその面白さを堪能しましょう。</p> <p>【到達目標】</p> <p>発音記号と声調をマスターにすること。</p>					
履修条件	中国語Ⅰを履修していること。					
教科書・参考書	<p>【教科書】 中国語Ⅰと同じ。</p> <p>【参考書】 日中辞典、中日辞典</p>					
授業回数	内容					
1	一一五課の復習。中国語Ⅰの期末試験の検討。					
2	第六課「行為の表現」副詞について。(p26,27)					
3	第六課の続き。練習問題。(p28,29)					
4	第七課「時間の表現」曜日、時刻表現について(p30,31)。					
5	第七課の続き。練習問題。(p32,33)					
6	六、七課の復習と単語の確認。					
7	第八課「所有の表現」。所有の疑問形。(p34,35)					
8	第八課の続き。練習問題(p36,37)					
9	第九課「存在の表現」。場所を表す言葉について。(p38,39)					
10	第九課の続き。練習問題。(p40,41)					
11	八、九課の復習と単語の確認。					
12	第十課「習慣の表現」。連動文について。(p42,43)					
13	第十課の続き。練習問題。(p44,45)					
14	六課から十課の復習。					
15	六課から十課までの単語の確認。					
評価方法	出席率、平常点と期末試験の総合評価。					
評価基準	<p>上記授業の単元の内容について、決められた課題や宿題とも90%以上提出し、平常試験、期末試験とも80点以上あり、出席も12回以上ある学生には「A」を与える。上記提出物の提出率が70%以上、諸試験とも80点以下、70点以上、出席12回以上の学生には「B」を与える。上記提出物の提出率が60%以上、諸試験とも70点以下、60点以上あり、出席12回以上の学生には「C」を与える。上記指定したことに満たさない学生には、その評価を「D」または「E」とする。</p>					
その他	欠席は3回以上で単位放棄とみなします。					